

●社会福祉法人α Version 6.101

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP 搭載機へのインストールは不可となっています。

- ◆ マイナンバー登録対応
  - ATLAS シリーズのマイナンバー登録対応に伴い、社会福祉法人 α マスター側の法人番号登録に対応しました。
- ◆ その他の改良、修正を行いました。
- ◆ 詳細は、次ページからの“社会福祉法人α (VERSION:6.101) の変更点”を参照してください。

# 社会福祉法人α (VERSION 6.101) の変更点

## マイナンバー対応

### I.概要

ATLAS シリーズのマイナンバー登録対応に伴い、社会福祉法人 α マスター側の法人番号登録に対応しました。

### II.プログラムの対応

#### 1) 導入・更新

- ①翌期更新
- ②前年度からの更新
  - ・法人番号登録済みマスターに対応しました。

#### 2) 登録・入力

- ①新規会社登録・修正・削除
  - ・法人番号 (13桁) の登録に対応しました。

業種区分	社会福祉	
	新会計基準	
処理形式	年次	
会社コード	28010001	<input checked="" type="checkbox"/> 付加して印刷する
法人番号		<input type="checkbox"/> 付加して印刷する

「付加して印刷する」にチェックを付けると各帳票に法人番号を印刷できるようになります。(各帳票は後日対応になります。)

#### 3) 通信・移動

- ①財務マスターコピー
  - ・マイナンバーに対応しました。
- ②会計事務所へマスター&データ送信・移動
- ③マスター&データ抽出
  - ・マイナンバーに対応しました。

通信・移動処理では、法人番号は移動します。

既存マスターとの入替えで上書抽出を行った場合、抽出元を優先します。

\* 抽出元の法人番号が登録されていない場合は抽出先の法人番号が削除されます。

\* 抽出元の法人番号と抽出先の法人番号が異なる場合は、抽出元の法人番号に入替わります。

## 改良・修正

### 1) 導入・更新

#### ① 翌期更新

- 更新前の期末日が平成26年10月1日以後の場合、下記のメッセージを表示するようにしました。

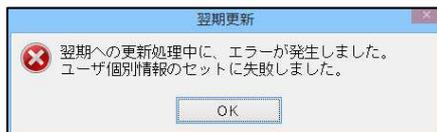
決算期	0004				
決算期間 期首	平成26年12月 1日	1ヶ月目	12.01 ~ 12.31	7ヶ月目	06.01 ~ 06.30
期末	平成27年11月30日	2ヶ月目	01.01 ~ 01.31	8ヶ月目	07.01 ~ 07.31
締日	月末締	3ヶ月目	02.01 ~ 02.28	9ヶ月目	08.01 ~ 08.31
入力開始処理月	平成26年12月 1日	四半修正	02/01 ~ 02/28	四半修正	08/01 ~ 08/31
決算修正処理	行う(期末決算)	4ヶ月目	03.01 ~ 03.31	10ヶ月目	09.01 ~ 09.30
		5ヶ月目	04.01 ~ 04.30	11ヶ月目	10.01 ~ 10.31
		6ヶ月目	05.01 ~ 05.31	12ヶ月目	11.01 ~ 11.30
		中間決修	05/01 ~ 05/31	期末決修	11/01 ~ 11/30

更新オプション  
 予算額をクリアして更新する 更新開始

電気通信利用役務の提供に関して内外判定基準の改正が行われ、基準期間又は特定期間の課税売上高について経過措置が設けられました。詳しくは消費税法附則36条又は国税庁Q&Aをご確認頂き、必要に応じて税額情報を修正してください。

電気通信利用役務の提供に関して内外判定基準の改正が行われ、基準期間又は特定期間の課税売上高について経過措置が設けられました。詳しくは消費税法附則36条又は国税庁Q&Aをご確認頂き、必要に応じて税額情報を修正してください。

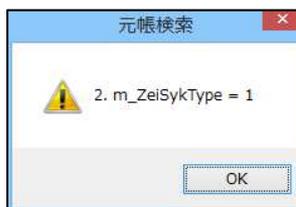
- 翌期更新中下記のエラーで更新できない場合があったのを修正しました。



### 2) 登録・入力

#### ① 元帳検索

- 元帳検索で現預金の科目を開いた状態で、仕訳入力で該当科目の仕訳を追加・修正後に元帳検索に戻ると、下記のメッセージが特定の条件で表示されていたのを修正しました。



- F6 設定の「一括税抜き仕訳をまとめる」が、仕訳入力と元帳検索を切替え時に設定すると、保存できない場合があったのを修正しました。

### 3) 出力

#### ① 仕訳日記帳

- 旧財務からコンバージョンしたマスター等で、伝票番号の出力桁数対応の「新規会社登録・修正・削除」の[経理処理情報]を一度も開いていない場合、摘要欄の伝票番号の「0」がカットされて出力されていたのを修正しました。

24年 月 日	借方科目	貸方科目	金額	摘要
4 1	現金	普通預金 1	3000000	1 現金預け入れ
	普通預金 1	当座預金 1	3000000	2 振込

②消費税額試算表・集計表・課税売上割合

・消費税額集計表

原則課税：売上科目の【特定課税仕入の返還】行の欄外「オ」が計算式で使用していなかった為、【特定課税仕入の返還】行の欄外「オ」をカットし、【課税売上額】を「オ」に変更しました。仕入科目の計算式も上記に伴い、【課税仕入】が「カ」となり、以降繰り下がります。

- ・社会福祉法人 d b（新会計基準マスター）において、科目設定で就労支援事業販売原価科目を過年度と当年度で消費税区分を変えていて、かつ仕訳で課税・不課税が混在している場合、“前年対比（様式 1）の作成中に障害が発生しました。”とエラー表示して開けない場合があったのを修正しました。

以上